

JAOS MUD GUARD 3 Installation Instructions

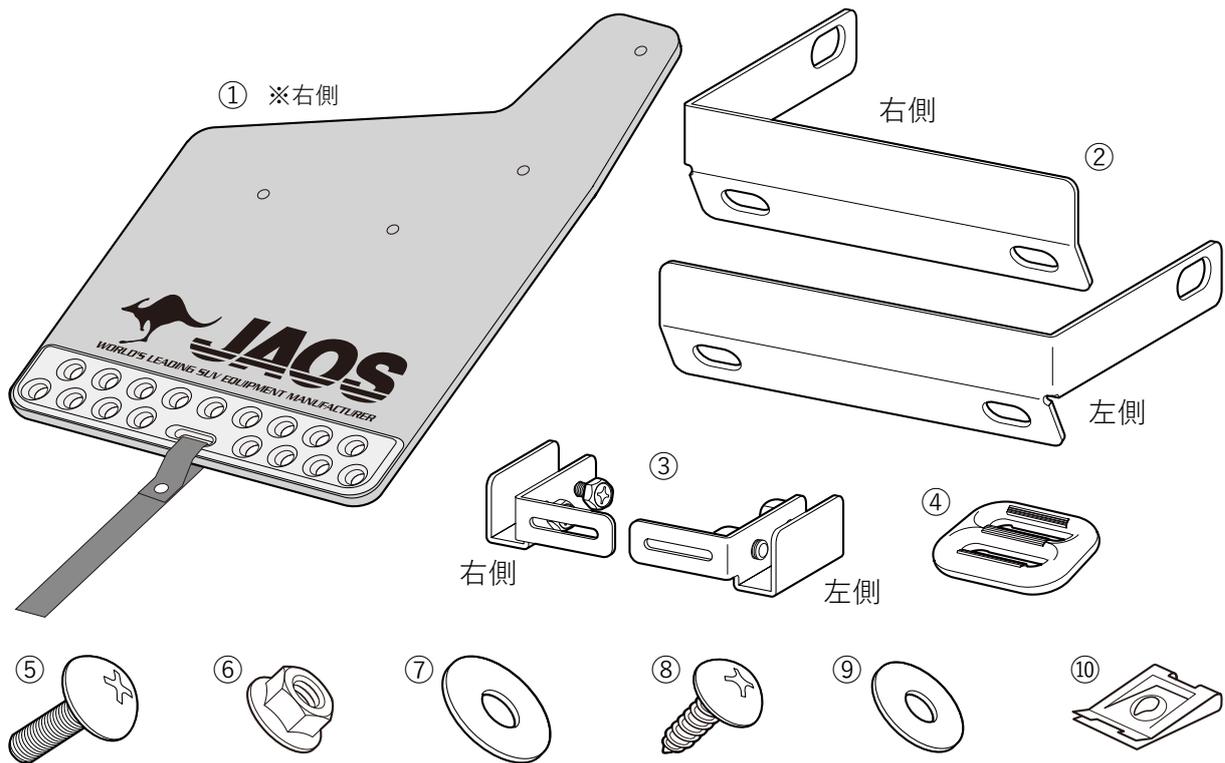
Vehicle Application
SUZUKI JIMNY (18.07-)
for JAOS REAR SPORT COWL

このたびはJAOSマッドガードをお買い上げいただきありがとうございます。
本書はマッドガードを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間 INSTALLATION TIME		約1.0時間 1.0-hours	必要工具 ボックスレンチ(HEX10) TOOL スタップドライバー(+2) ハサミ,カッター,ニッパー,ライター トルクレンチ,メジャー
作業難度 SKILL LEVEL	① パーツ交換/取付 Easy ② 車体加工あり Moderately Easy ③ 専門知識が必要 Moderately Difficult ④ 分解整備 Difficult		

構成部品



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY
① マッドガード 左右(図は右側) BRACKET (Lh/Rh)	各1 (ea.)	⑥ フランジ付ナットM6 HEX.FLANGE NUT	6
② ブラケット 左右 BRACKET (Lh/Rh)	各1 (ea.)	⑦ ワッシャー-M6 PLAIN WASHER M6	4
③ ベルト吊りブラケット 左右 BELT BRACKET (Lh/Rh)	各1 (ea.)	⑧ タッピングスクリュー-M5-20 TAPPING SCREW M5-20	4
④ ベルトアジャスター ADJUSTER	2	⑨ ワッシャー-M5 PLAIN WASHER M5	4
⑤ トラスボルトM6-20 CROSS RECESSED HEAD SCREW	6	⑩ スピード ナット SPEED NUT	4

取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。

取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
 - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
 - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶



取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

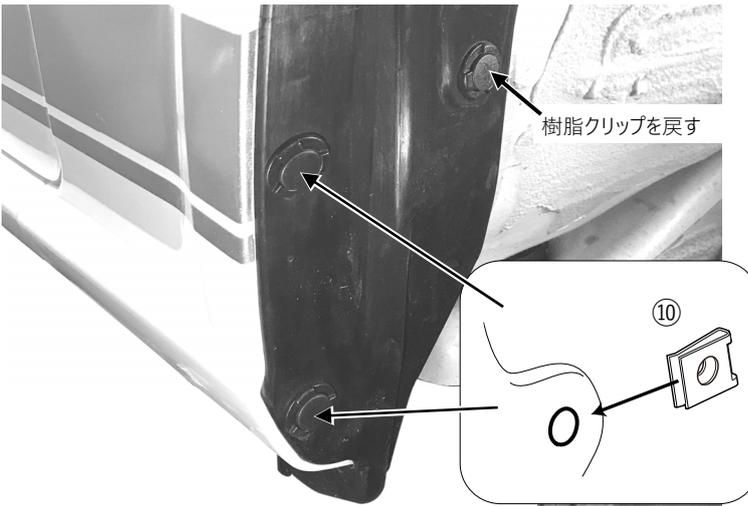
1. タイヤハウスイナーの一部をカットします。【すべての説明は右側になります。左側も同様の手順で作業をします】



・タイヤハウスイナーを固定している樹脂クリップ（下図3点）を取り外し、インナーの最下点にある車体のフランジ部をカバーしている部分（左図白破線部）をニッパーなどで切り取ります。



2. スピードナットを取り付けます。

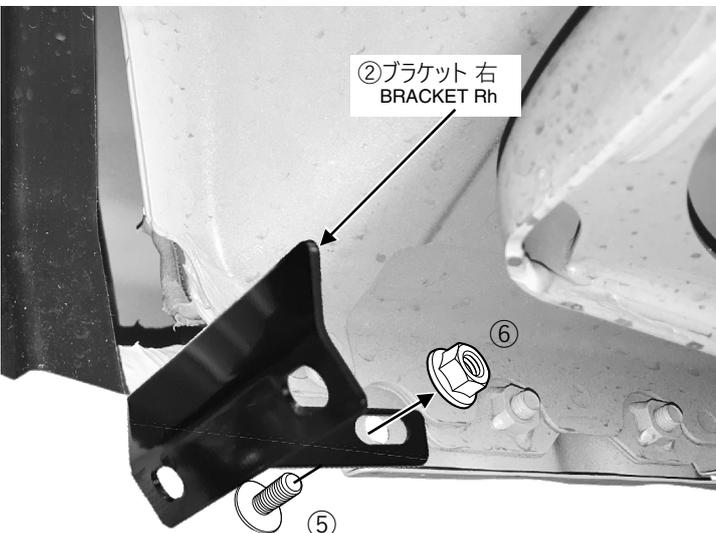


・前項の作業に引き続き、タイヤハウスイナーをめくり、樹脂クリップ（図2点）が留まっていた穴のタイヤハウスイナーではないフェンダー側の穴にスピードナット⑩を差し込み、穴位置を合せます。

 **アドバイス** スピードナットの向きに注意してください。

・タイヤハウスイナーを留めていた樹脂クリップ（図1点）を戻し、スピードナット⑩を差し込んだ穴2点の樹脂クリップは使用しませんので保管してください。

3. ブラケットを取り付けます。

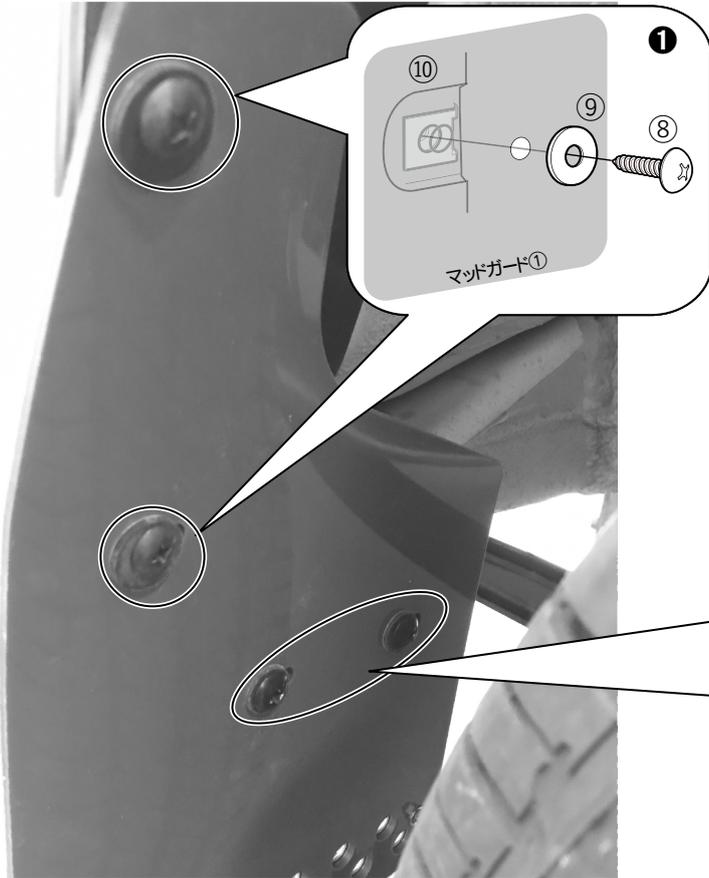


・サイドシルとフロアのフランジ部にあるサービスホールにブラケット②をフロア側からあてがい、トラスボルトM6-20⑤とフランジナットM6⑥で仮組します。

 **アドバイス** ボルトの増し締めは指示があるまでには行わないでください。

本書の「仮組み」とは、工具を使わず締めていき、脱落などは起きないが止めている物同士が多少動き、調整が出来る程度の固定を指します。

4. マッドガードを取り付けます。

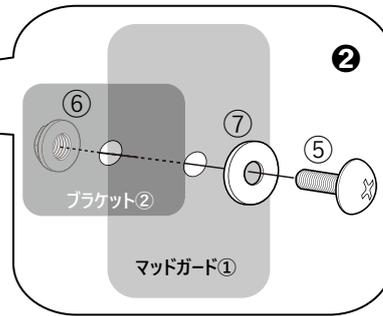


①「2. スピードナットを取り付けます。」で差し込んだスピードナット⑩を差し込んだ箇所にマッドガード①の穴を合せあげがい、マッドガード側からM5-20タッピング⑧とM5ワッシャー⑨で留め、仮組みします。

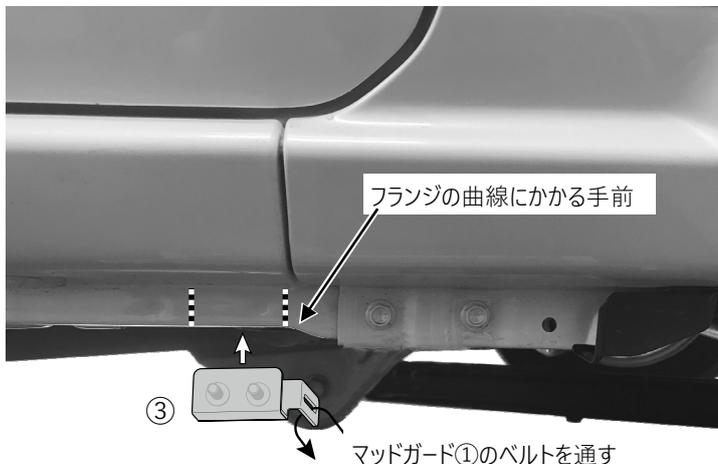
②ブラケット側からフランジ付ナットM6⑥とマッドガード側からM6-20トラスボルト⑤とワッシャーM6⑦で仮組みします。

・左右の傾きなどを確認・調整し、仮組みした箇所のボルトを増し締めします。

推奨締め付けトルク ① 3~4N・m
② 4~5N・m



5. ベルト吊りブラケットを取り付けます。



・ベルト吊りブラケット③を取り付けます。

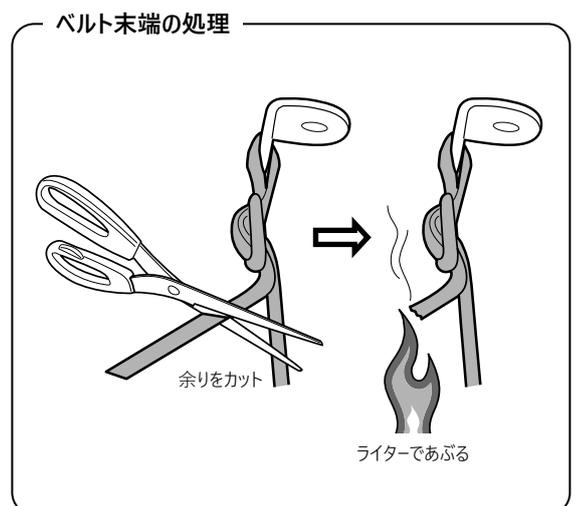
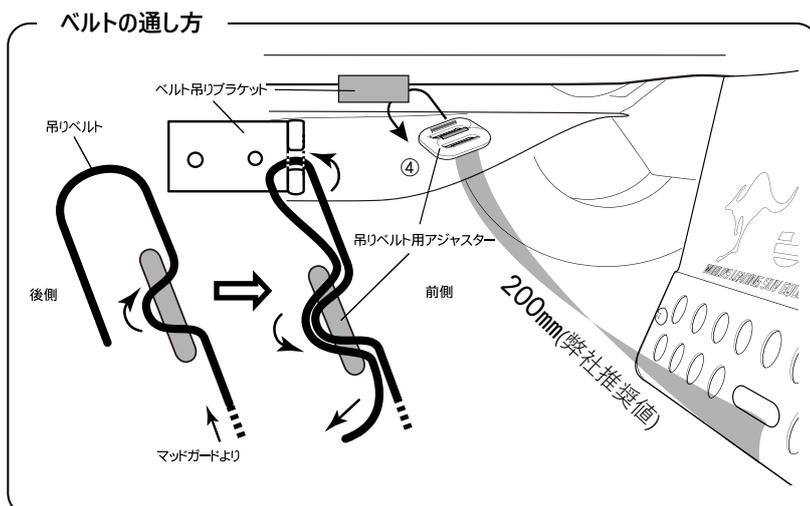
推奨締め付けトルク 2~3N・m

⚠️ アドバイス ベルト吊りブラケットの向きに注意してください。通し穴がフランジの内側(フロア側)になります。

・マッドガード①のベルトをベルト吊りブラケット③へ取り付けます。(左下「ベルトの通し方」参照)

・ベルトの長さは200mmに調整します。(弊社推奨値)

・調整した後の余ったベルトはハサミでカットし、ライターなどであぶり、ベルトがほつれない様処理をします。



装着状態の確認



注意 装着後には必ず取付確認を行ってください。

ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

- ・全体の組付けが完了したらマッドガードを揺さぶり、異音がないかを確認してください。
- ・各ボルトの締め付け部をもう一度締め付け、増し締めされているかを確認してください。

使用上の注意事項



注意 点検整備を行ってください。

・長距離走行後や月に1度は各締め付け部の緩みや破損部分が無い等を点検していただき、必要に応じて増し締めを行ってください。

・万一不具合が生じている場合は、そのままの使用は避けてお買い求めの販売店又は弊社へご相談ください。



注意 薬品などの付着に注意してください。

・油脂類（ブレーキオイル、エンジンオイル、グリース、ガソリン、軽油）、有機溶剤などの薬品（塗装用シンナー・バッテリー液など）を付着させると、変色・シミの原因となりますので絶対に避けてください。

万一付着した時は、すみやかに中性洗剤の水溶液を用いて柔らかい布又は、セーム皮などで拭き取りよく洗い流してください。



注意 走行時は以下の点に注意してください。

・マッドガードを装着した場合、路面とのクリアランスが狭くなり、後退時に縁石に接触するなど段差に干渉し易くなります。

また、積雪時にラッセルしたまま走行したり、凍結(着氷)状態で使用した場合、車両やマッドガード及びその関連部品が破損する恐れがあります。